

【副会長】

①自薦の経緯をお願いします。

<Aさん>

6年間のうち一度はPTA役員をするつもりではいました。

タイミングは考えていなかったのですが選考委員会からの募集メールが幾度も来ては、一步踏み出せずにいました。

ある日「明日も募集メールが来たら立候補しよう」と決心したところ、翌日立候補となりました。

これもご縁ですし、やるなら楽しんでやろうと思っています。

下の子の受験年にくじ引きで決まるのだけは避けたかったので、やはりこれもご縁(タイミング)でしたね。

<Bさん>

2022年度に引続き、副会長に自薦しました。1年間のご奉仕で以降免除いただく計画でしたが、自薦募集の最終局面で、副会長が2名足りないとのことで、Xさんからのプレッシャーと、Yさんとならと考えポチりました。なんだかんだでPTA活動が楽しかったからだと思います。世代幅があり、仕事も趣味も違うメンバーで集まって活動する機会はそうそう無いので、刺激的ですよ。

<Cさん>

娘も早いもので高3になりました。子どもの学校に関わることができるのもこれで最後になると思い立候補しました。

<Dさん>

「いっかんズ」という、武蔵PTAも加盟している都立中高一貫校が集まる会議の資料を読む機会があり、他校のPTAでは、本部役員を複数年務めておられる方は決して珍しくないようで、他校の方々でもできるのだから、もう1年私にもできるかもしれないと考え、自薦しました。

(次ページに「エピソード」がありますのでご覧ください。)

②エピソードをお願いします。

<Aさん>

運営委員会や委員会活動を通して子どもからではない“学校”が知ることができます。これは HP や保護者会からでは得ることができない大きな収穫でした。

より知ることにより学校のことがより好きになれました。

それなりに活動は大変ではありますが、この活動が我が子を含む武蔵生に還元されるのであれば大したことはないのかも、と思ってます。

<Bさん>

・Google ドライブや slack 等を活用しています。この PTA 活動で初めて使いました。簡単で便利です。

・打合せはオンラインツール(Zoom)も活用し、効率的に実施しています。

・担当していただいた先生方と気軽に話せるようになりました。

・昨年 1 年間の活動で、校長先生、副校長先生とお話する機会や学校へ行く機会が増え、教育方針等、学校に対する理解が深まりました。

・東京都公立中高一貫校保護者連絡会(いっかんズ)に参加(PTA の HP の過去の記事を参照してください)し、他校の PTA 役員と意見交換、交流をしました。

<Cさん>

小学校とは違い、子供が高校生ともなると親が学校に行くこともめっきりなくなり、学校のほとんどの情報が子供のフィルターを通してしか入ってこなくなっていました。今回 PTA の役員をさせていただき、先生方と直接お話させていただく機会もできました。学校の取り組みなどを直接伺い、改めて都立武蔵の良さを実感しました。本部役員のお仕事を通して子供の通う学校を内側から見られるのは楽しいです。

<Dさん>

2022 本部の活動に慣れ始めた頃、ちょうど翌年度の本部役員自薦期間に入りましたので、その時には、来年のことなどとの思いもありました。1 年間通しで活動するなかで、徐々に活動の全体像がつかめてきて、もう 1 年できるかもという気持ちは、任期の残りが少なくなるにつれて高まった気がします。